

資料 2

長野県環境審議会への中間報告（R4.11.28）における委員意見及び対応

No	御意見等	対応（回答）
1	<p>（梅崎会長） ヒメマスについては記載があったが、ワカサギについてはどのような扱いなのか。</p>	<p>ワカサギについては、全窒素及び全燐における水産2種として挙げられているが、水産2種が該当する類型Ⅳについては、今回の見直しの対象とはなっていない。</p>
2	<p>（梅崎会長） 環境基準の達成状況について、COD はなかなか達成できないようで、時々達成している地点または時々達成しなくなる地点など、原因や対策についてわかるものなのか。</p>	<p>湖沼の場合、降雨などの気象条件や利水状況に左右されるため、達成時の原因把握は難しい。将来の汚濁負荷量から水質予測を行い、将来水質の把握に努め、類型指定の見直しを検討している。</p>